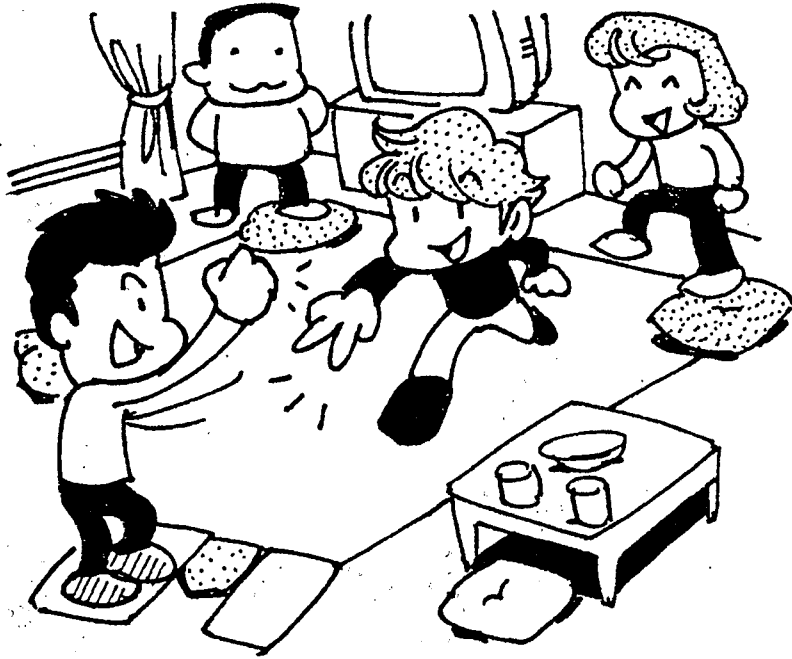


あそびのレシピ



ジャンケンでヒット、アウト

ジャンケンベースボール

昔の少年の遊び(スポーツ)「野球」でした。最近では、野球を
「野球」といいます。今でこそ、楽しい子どもが減り、小学校
サッカー、バスケット、ラグビーのキックベースボールでボー
ルを打つて三塁に向かって走り出す子もいるようですが、

複雑なルールも分かってくる
とおもしろさが倍増します。
初心者もベテランも一緒にな
って小さなダイヤモンドで野
球ごっこをしてみませんか。
ボールを使わず、室内でも楽
しめるゲームです。

【人数】 2チーム合わせて8人〜12人。

【場所】 四畳半ほどの空間

【道具】 (あれば) ラインテープ

【遊び方】

①地面あるいは床に一边が約2mの野球のダイヤモンドをラインテープや線を引いて作る。

②2チームに分かれてプレーボール。守備側は投手、捕手、一、二、三塁につく。攻撃側、バッターボックスに立つ。

③捕手は投手にジャンケンの何を出すかサインを送る。投手は捕手のサインを見て打者とジャンケンする。

④投手が勝てばストライク。打者が勝てばヒット。

⑤投手に勝った打者は一塁手とジャンケン、負けたらアウト。勝てば二塁へ。続いて二塁手とジャンケン。二塁手が勝てば打者は一塁止まり、打者が勝てば三塁へ。同様にして最後に捕手に勝てばホームイン。

⑥スリーアウトでチェンジ。5イニングでゲームセット。解説上手なおじさんの主審がいると、この上なく盛り上がる。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092 (882) 0363